

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 1）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院1日目（手術前日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">・ シャント手術について理解しましょう。・ 手術について不明な点は医師・看護師に確認しましょう。・ 転倒予防について理解しましょう。
薬	<ul style="list-style-type: none">・ 手術前と同じ内服薬を継続していきます。
観察	<ul style="list-style-type: none">・ 血圧、体温、脈拍など測定します。
処置	<ul style="list-style-type: none">・ 手術部位の不要な毛を処理します。・ 手術する部位の手掌に、医師がマジックでマーキングを行います。消さないようにしてください。もし、消えてしまったら、医師または看護師へ伝えてください。
排泄	<ul style="list-style-type: none">・ 特に制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">・ 特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">・ 病院食を召し上がってください。・ タンパク質、塩分制限食となっているため、病院食以外は摂取しないようにしてください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">・ 爪は短く切ってください。・ 化粧、マニキュアは落としてください。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">・ 医師より手術についての説明を受け、承諾書に記入していただきます。・ 看護師から手術前後の処置や経過、転倒予防についての説明します。 <p>《必要物品》</p> <ul style="list-style-type: none">・ 半袖シャツ、または長袖であれば前開きの上着・ バスタオルを1枚・ 弾性ストッキングは病棟で準備します。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 2）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院2日目（手術当日・手術前）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">手術について不明な点は医師・看護師へ相談しましょう。転倒に注意し行動しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">手術は（ : ）からの予定です。手術前に点滴の針を入れ、点滴を始めます。手術室に行く前に抗生剤を投与します。 
薬	<ul style="list-style-type: none">午前からの手術は、朝の内服が中止となります。午後からの手術は、昼の内服が中止となります。
観察	<ul style="list-style-type: none">血圧、体温、脈拍など測定します。
処置	<ul style="list-style-type: none">医師が書いたマーキングが消えている場合は、手術までに医師が書き直しますので、医師または看護師まで伝えてください。 （医師の都合によって、手術当日にマーキングを記入することもあります）手術室に呼ばれたら、寝衣に着替え、弾性ストッキングを履いてください。
排泄	<ul style="list-style-type: none">手術室へ向かう前に、お手洗いを済ませておいてください。
活動	<ul style="list-style-type: none">特にありません。病棟から離れるときには看護師へ伝えてください。
食事	<ul style="list-style-type: none">午前から手術を行う場合は、朝の食事は召し上げられません。午後から手術を行う場合は、昼の食事は召し上げられません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">洗面、歯磨きを済ませておいてください。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">手術室へは看護師と一緒にいきます。病室でお待ち下さい。義歯、腕時計、指輪、眼鏡などの体から外せるものは全て外し、貴重品はセーフティボックスへ入れて鍵をかけてください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 3）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院2日目（手術当日・手術後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">手術をした腕の安静を保ちましょう。創部の痛み、出血があった場合には看護師に知らせましょう。転倒に注意し行動しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">必要時血流を良くするための点滴を行います。痛みが強い時は痛み止めを使用していきます。
薬	<ul style="list-style-type: none">飲水ができるようになったら、手術前と同じ内服薬を継続していきます。
処置	<ul style="list-style-type: none">創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。出血など染み出しが多い場合は看護師へ伝えてください。
観察	<ul style="list-style-type: none">血圧、脈拍、体温を測定します。2時間おきに、創部の状態（シャント音・拍動（スリル）・腫脹・出血の有無）を確認します。
排泄	<ul style="list-style-type: none">手術後2時間は、トイレまでは車いすで介助します。
活動	<ul style="list-style-type: none">手術後はベッドで部屋に戻ります。手術をした腕を保護するため、創部保護具（リヒカ）を使用します。術後2時間はベッド上で安静にしてください。2時間後、創部からの出血や腫脹など異常がなければ、歩けるようになります。初めて歩く時は看護師が付き添います。
食事	<ul style="list-style-type: none">手術後から、食事は再開となります。
清潔	<ul style="list-style-type: none">洗面は看護師がお手伝いします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">手術後シャントの血流を保つために創部の安静が必要になります。腕の屈曲や圧迫を避けてください。手術をした腕がしびれたり、痛むときは我慢せずに医師または看護師へ伝えてください。手術後は安静にしていたことや痛みにより転びやすくなります。転ばないようにゆっくり歩くようにしましょう。



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 4）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院3日目（手術翌日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">手術をした腕の安静を保ちましょう。創部の痛み、出血があった場合には看護師に知らせましょう。シャント音と拍動（スリル）を一緒に確認してみましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">必要時、血流を良くするための点滴を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none">手術前と同じ内服薬を継続していきます。
処置	<ul style="list-style-type: none">創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。出血など染み出しが多い場合は医師または看護師へ伝えてください。
観察	<ul style="list-style-type: none">血圧、脈拍、体温を測定します。2時間おきに創部の状態（シャント音・拍動（スリル）・腫脹・出血の有無）を確認します。
排泄	<ul style="list-style-type: none">特に制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">シャント側の腕をぶついたり、圧迫したりしないよう気をつけてください。手術をした腕を保護するため、創部保護具（リヒカ）を使用してください。
食事	<ul style="list-style-type: none">病院食をお召し上がりください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">体拭きは行えます。看護師がお手伝いします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">手術をした腕がしびれたり、痛むときは我慢せずに医師または看護師へ伝えてください。手術後は安静にしていたことや痛みにより転びやすくなります。転ばないようにゆっくり歩くようにしましょう。8ページ目の「シャントの自己管理のポイント」①②について説明します。シャントの音、拍動（スリル）を一緒に確認しましょう。シャント音を確認するときに、聴診器を使用します。売店で購入できますので、退院までに準備してください。



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 5）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院4日目（手術後2日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">・創部の痛み、出血があった場合には看護師に知らせましょう。・シャント音と拍動（スリル）を一緒に確認してみましょう。・シャントの自己管理における注意点を知りましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">・特にありません。
薬	<ul style="list-style-type: none">・手術前と同じ内服薬を継続していきます。
処置	<ul style="list-style-type: none">・創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。出血など染み出しが多い場合は看護師へ伝えてください。
観察	<ul style="list-style-type: none">・血圧、脈拍、体温を測定します。・創部の状態（シャント音・拍動（スリル）・腫脹・出血の有無）を確認します。
排泄	<ul style="list-style-type: none">・特に制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">・シャント側の腕をぶついたり、圧迫したりしないよう気をつけましょう。・手術をした腕を保護するため、創部保護具（リヒカ）を使用してください。
食事	<ul style="list-style-type: none">・病院食をお召し上がりください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">・体拭きは行えます。看護師がお手伝いします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">・手術をした腕がしびれたり、痛むときは我慢せずに医師または看護師へ伝えてください。・8ページ目の「シャントの自己管理のポイント」①②③について説明します。・シャントの音、拍動（スリル）を一緒に確認しましょう。シャント音を確認するときに、聴診器を使用します。売店で購入できますので、退院までに準備してください。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 6）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院5日目（手術後3日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">・ 創部の痛み、出血があった場合には看護師に知らせましょう。・ シャント音と拍動（スリル）を確認できるようになりましょう。・ シャントの自己管理における注意点を知りましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">・ 特にありません
薬	<ul style="list-style-type: none">・ 手術前と同じ内服薬を継続していきます。
処置	<ul style="list-style-type: none">・ 創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。・ 出血など染み出しが多い場合は看護師へ伝えてください。
観察	<ul style="list-style-type: none">・ 血圧、脈拍、体温を測定します。・ 創部の状態（シャント音・拍動（スリル）・腫脹・出血の有無）を確認します。
排泄	<ul style="list-style-type: none">・ 特に制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">・ シャント側の腕をぶついたり、圧迫したりしないよう気をつけましょう。・ 手術をした腕を保護するため、創部保護具（リヒカ）を使用してください。
食事	<ul style="list-style-type: none">・ 通常通り病院食をお召し上がりください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">・ 医師から許可が出たら、シャワーに入れます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">・ 手術をした腕がしびれたり、痛むときは我慢せずに医師または看護師へ伝えてください。・ 9ページ目の「シャント管理における注意点」①②③を説明します。・ シャントの音、拍動（スリル）を一緒に確認しましょう。・ 聴診器は、退院までに売店で購入してください。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

内シャント造設術（入院中）

患者さんパスシート（No. 7）

氏名	
----	--

診療科名	腎臓内科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院6日目（退院日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">・シャント音と拍動（スリル）を確認できるようになりましょう。・シャントの自己管理における注意点を知りましょう。
薬	<ul style="list-style-type: none">・手術前と同じ内服薬を継続していきます。
処置	<ul style="list-style-type: none">・創部のガーゼは、次回外来まで無理に剥がさないでください。
観察	<ul style="list-style-type: none">・血圧、脈拍、体温を測定します。・創部の状態（シャント音・拍動（スリル）・腫脹・出血の有無）を確認します。・シャントの自己管理ができていないか最終確認を一緒にしましょう。
排泄	<ul style="list-style-type: none">・特に制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">・特に制限はありません。シャント側の腕をぶついたり、圧迫したりしないようお気をつけ下さい。
食事	<ul style="list-style-type: none">・病院食をお召し上がりください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">・入浴できる時期は、次回の外来で医師へ確認してください。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">・次回外来日の説明を行います。 <p>【退院後の注意点について】</p> <ul style="list-style-type: none">・退院後も8-9ページの内容を継続していきましょう。・退院後、シャント音や拍動（スリル）に異常を感じたときや、創部が腫れる・痛みが強くなるなどの症状を感じたら、早めに腎臓内科外来を受診するか、夜間は救急外来を受診するようにしてください。 <ul style="list-style-type: none">・保険などの書類は退院日に文書受付窓口（Aブロック）に提出してください。（ただし、日曜・祭日は受付できません）



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

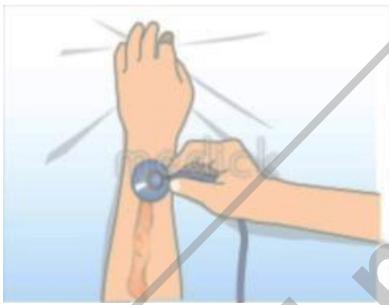
「シャントの自己管理のポイントを身につけましょう」

①-1 シャントの拍動（スリル）を確認してみましょう。



傷口の3～4 cm上のところに手をあてて、“ザーザー”という血液の拍動（スリル）を触ってみてください。

①-2 シャントの音を確認してみましょう。



傷口の3～4 cm上のところに、耳をあてるか、聴診器をあて“ザーザー”という低い血液の流れの音（シャント音）が聞こえるか確かめてください。
1日に2～3回は確認しましょう。

②毎朝、傷口周囲（シャント部）の状態を観察しましょう。

- ・皮膚が赤くなっていないか
- ・腫れていないか
- ・熱っぽくないか
- ・出血はないか

◎シャントが詰まりかけてくるとみられる症状◎

- ・シャントの音が弱くなったり、“ヒューヒュー”と高い音がする、または聞こえない。
- ・拍動が触れなくなる。
- ・軽い痛みや、血管が硬く触れるなど、いつもと違う感じがする。
- ・シャント側の腕が冷たく感じられることがある

※異常を感じたら、医師・看護師へ伝えてください。

退院後は、早めに外来を受診しましょう。



③シャント側の手を握ったり開いたり、ゴムボールを握ったり手の運動を行い、血流を発達させましょう。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

「シャント管理における注意点」

① シャント側の腕を圧迫しないようにしましょう

- ・ シャント側の腕の圧迫は、血の流れを阻害しシャントが詰まる原因となります。
- ・ シャント側の腕は圧迫しないように注意しましょう。
- ・ 下の絵のようにシャント側の腕に荷物を引っ掛けたり、腕枕をする等下敷きにしないようにしましょう。
- ・ 腕時計はシャント側と反対の腕にしましょう。
- ・ シャント側の腕で採血や血圧測定は禁止です。
医療機関を受診した時は医療者にシャントがあることを伝えて下さい。



② 創部の感染予防に努めましょう

- ・ シャント側の腕をぶついたりすることでシャントの創部が傷つき、感染する可能性があります。けがをしないように気を付けましょう。
- ・ 手術後から貼っているテープが剥がれたら、毎日石けんで優しく洗い、感染を起こさないようにしましょう。

③ 体調管理をしていきましょう

- ・ 1日に摂れる水分量は、_____ ml です。水分摂取量を守りましょう。
- ・ 血圧が低下すると、シャントが詰まりやすくなります。血圧は、決まった時間に測る習慣をつけましょう。血圧が低い時は、医師に相談してください。
- ・ 脱水を起こすと、シャントが詰まりやすくなります。発熱や嘔吐、下痢をしている時はかかりつけの医師に相談しましょう。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。